

令和8年度当初予算の概要 一般会計 《要約版》

予算額 677 億1,000万円
(675億円)

幸せを実感できるまち、選ばれるまち
『おいでーや 尾道』



令和8年度は、新市建設計画を経て、今後10年を展望する新たな総合計画を策定する年であり、次の時代へ向けた歩みを本格化させる年と位置付ける。

誰もが幸せを実感でき、選ばれるまちを目指し、訪れる人や関わる人とのつながりを育みながら、将来にわたって人の流れが生まれ、集うまちとなるよう、持続可能なまちづくりを着実に進めていく。

I 出産・子育て応援関連事業 《約13億9,720万円》

※うち令和7年度からの繰越事業費2,700万円

※タイトル横の《》内の額は、要約版に掲載した事業費の計
以下同様

「こどもまんなか尾道」をスローガンに、子育て環境の充実に取り組む。妊娠期から出産・子育て期のすべての家庭が安心して子育てできるよう、切れ目のない支援体制のさらなる充実を図るとともに、気温や天候に関わらず、子どもが安全に遊ぶことができる屋内子ども広場等を整備し、子育て環境の向上を図る。

屋内子ども広場等整備事業【P29】	1億2,144万円(新規)
① 気温や天候に関わらず、子どもが安全に遊ぶことができる屋内子ども広場等を整備し、子どもや子育て世代が集い、交流する場を創出することで、子育て環境の向上を図る。	② 令和8年度 ③ - ④ 子育て支援課
ぽかぽか※おむつ定期便事業【P30】	3,180万円(3,192万円)
① 子育て経験のある配達員が、毎月おむつ等の育児用品を配達し、子育て等の悩みを傾聴しながら見守りを行うとともに、赤ちゃんの健やかな成長に役立つ情報を届ける。	② 繼続 ③ - ④ 子育て支援課、健康推進課、御調保健福祉センター
子ども医療費助成事業【P31】	3億3,915万円(3億2,117万円)
① 医療費助成により、子どもの健康管理と養育する家庭の経済的負担の軽減を図る。 対象 高校3年生相当まで 所得制限:無	② 繼続 ③ - ④ 子育て支援課
放課後児童クラブ運営事業【P32】	3億8,191万円(3億6,908万円)
① 保護者が就労等により昼間家庭にいない児童に対し、放課後等に小学校の余裕教室等を利用して適切な遊びや生活の場を提供し、健全な育成を図る。	② 繼続 ③ - ④ 子育て支援課
本年度:閉園する高須幼稚園での放課後児童クラブ開始に伴う改修、因北放課後児童クラブの増室準備	
【尾道版】こども誰でも通園事業【P33】	769万円(1,022万円)
① 保育所等に通っていない子どもの成長を支援し、保護者の心理的・身体的負担を軽減するため、保育所等に加え、子育て支援センターにおいて、誰もが通園しやすい環境を整備する。	② 繼続 ③ - ④ 子育て支援課
こども家庭センター(児童福祉機能)【P34】 (母子保健機能)【P38】	1億3,723万円(1億3,575万円)
① 母子保健機能と児童福祉機能を一体化したこども家庭センターを設置し、両機能の連携を一層強化することで、妊娠婦や子ども、子育て家庭への相談支援体制の充実を図る。	② 繼続 ③ - ④ 子育て支援課、健康推進課、御調保健福祉センター

子どもの居場所づくり事業・ 食品提供体制づくり事業【P35】	1億185万円（7,795万円） (一部新規)
① 支援が必要な子どもを対象に、将来の自立につながる力を身につけるため、生活・学習支援事業を行うとともに地域や支援団体と連携を図り、子どもが安心して過ごせる居場所づくりを進める。また地域の身近な場所にフードパンtriesを設置し、支援の必要な家庭に食品提供を行う。	② 継続 ③ - ④ 子育て支援課
本年度：フードパンtries2カ所の開設	
保育料第2子以降無償化【P36】	1億6,842万円（1億7,025万円）
① 第2子以降の0～2歳児にかかる保育料を無償化するとともに、保護者の所得状況にかかわらず、同一世帯の全ての児童をきょうだい数の算定対象として、引き続き、多子世帯への経済的負担の軽減を図る。	② 継続 ③ - ④ 子育て支援課
西浦保育所耐震改修事業【P37】	7,734万円 (1億1,148万円（R6継越）)
① 耐震診断により、耐震不足の評価となっている園舎2階保育室を撤去し、1階部分に必要な耐震改修を行うことで、安全で快適な保育環境を確保する。	② 令和6年度～令和8年度 ③ 約1億9,400万円 ④ 子育て支援課
産後ケア事業【P39】	337万円（230万円）
① 産後の心身の負担が大きい時期に必要とするすべての産婦が産後ケア事業（訪問型または日帰り短時間型）を1回無料で利用できるよう支援し、産後の不安や負担を軽減する。	② 継続 ③ - ④ 健康推進課
子育て世帯等中古住宅取得支援事業	600万円（R7継越）
① 子育て世帯等の市内定住や良質な住宅ストックの形成及び空家の発生抑制を図るため、新たに市内の中古住宅を購入又は改修する子育て世帯等に対し、費用の一部を支援する。	② 継続 ③ - ④ まちづくり推進課
多世代同居等新築住宅取得支援事業	2,100万円（R7継越）
① 子育て世帯等の市内定住、親世帯等との支え合いを促進するため、市内に新築住宅を取得し、親世帯と同居又は近居する子育て世帯等に対し、住宅取得費用の一部を支援する。	② 令和5年度～令和8年度 ③ - ④ まちづくり推進課

II 未来へつなぐ学びの環境整備事業 《約51億3,141万円》

夢と志を抱き、グローバル社会を生き抜く子どもを育成するため、尾道みなと小・中学校の新校舎整備のほか、学校図書、不登校対策、外国語教育など、教育環境の更なる充実を図るとともに、市民一人ひとりが生きがいのある充実した生活を送ることができるよう、社会教育施設等の整備に取り組む。

夢と志を抱きグローバル社会を生き抜く 子どもの育成事業【P41】	1億2,467万円（1億1,850万円）
① 学校教育における諸施策を実施する。「グローバル・ローカル・尾道らしさ」推進事業、特別支援教育推進事業、学校図書の更新等に取り組むとともに、授業アシスタントを増員するなど、不登校、不登校傾向の児童生徒への支援の充実を図る。	② 継続 ③ - ④ 教育指導課、学校経営企画課
教育政策推進のための基盤の整備【P42】	2,862万円（3,863万円）
① 業務の円滑化による教職員の働き方改革と教育環境の整備、統合型校務支援システムの運用、部活動指導員の配置、休日部活動の地域展開等を行う。	② 継続 ③ - ④ 学校経営企画課
小中学校屋内運動場空調整備事業【P43】	850万円（新規）
① 热中症対策及び教育環境の向上を目的に、市内小中学校の屋内運動場への空調整備に向けた基本計画を策定する。 本年度：基本計画の策定 令和9年度～：実施設計及び施工	② 令和8年度～ ③ - ④ 教委庶務課、因瀬地域教育課

尾道みなと小学校及び 尾道みなと中学校整備事業【P44・45】	35億413万円（5億4,760万円）
① 久保・長江中学校区の学校再編に伴い、統合小学校及び統合中学校の新校舎等を整備する。 令和7~8年度：小学校校舎建築工事 令和8~9年度：中学校校舎建築工事	② 令和5年度 ~ 令和10年度 ③ 約50億円（建設費） ④ 教委庶務課
学校給食運営事業【P46】	10億349万円（7億5,566万円）
① 子どもたちに提供を続けてきた安全で安心できる美味しい給食を、 令和8年4月からは小学校に加え、全ての中学校でも全員給食を開始する。また、小学校給食費は無償化する。	② 継続 ③ ~ ④ 教委庶務課
スポーツ施設整備事業【P47】	4億6,200万円（4,000万円）
① 大会や合宿の開催地として選ばれる環境を整えることで、スポーツを生かした交流人口の増加、地域活性化を図るため、各地域に拠点となる施設を整備する。 本年度：向島運動公園多目的グラウンド人工芝生化	② 継続 ③ ~ ④ 生涯学習課

III 施策体系別事業

尾道市総合計画で将来目指すべき都市像として掲げる「元気あふれ 人がつながり 安心して暮らせる ~誇れるまち『尾道』~」を実現するため、引き続き、総合計画後期基本計画における6つの政策目標達成のための各施策に取り組む。

1 活力ある産業が育つまち

イノシシ等農業被害対策事業【P50】	4,952万円（4,871万円）
① 箱わな設置等のこれまでの支援に加え、広島県鳥獣対策等地域支援機構の専門職員によるイノシシ等被害対策への普及啓発及びICT捕獲システムの導入を推進するとともに、 未利用果樹の伐採や防護さく設置に係る補助金上限の引き上げを行い、深刻化している市街地での被害対策強化に取り組み、被害の低減を図る。	② 継続 ③ ~ ④ 農林水産課
企業立地促進事業【P52】	1,316万円（1,931万円）
① 産業の振興及び雇用の拡大を促進するため、工場等設置奨励制度等により、企業誘致や設備投資意欲の高揚を図る。 また、中小企業者が行う高度化事業及び工場移転に対して費用を助成する。	② 継続 ③ ~ ④ 商工課
農業経営支援事業	8,000万円（R7繰越）
① 物価高騰等の環境変化に影響されにくく、収益力の高い農業経営の実現に向けて、生産性向上対策として園芸用の施設・設備の導入などやスマート農業機械の導入を支援することで、農業者の経営発展を目指す。	② 令和8年度 ③ ~ ④ 農林水産課
中小企業等臨時特別支援事業	3億1,859万円（R7繰越）
① 人材の確保や物価高騰による収益性の改善が喫緊の課題としてある中で、中小企業等の新たな事業展開及び経営基盤の確立を支援するため、中小企業等が行う職場環境の整備や生産性向上に資する設備の導入等に対し補助を行い、雇用確保・定着や生産性向上の促進を図る。	② 令和8年度 ③ ~ ④ 商工課

2 活発な交流と賑わいのあるまち

移住定住促進事業【P55】	2, 038万円（2, 917万円）
① 移住定住コンシェルジュを中心とした相談ネットワークの強化や移住支援金給付事業、空き家バンク運営や創業・開業等支援事業等の移住定住関連事業の充実に取り組み、移住や定住の促進を図る。	② 繼続 ③ 一 ④ 政策企画課、まちづくり推進課 ほか
観光資源活用推進事業【P57】	5, 372万円（新規）
① 滞在時間の延長や宿泊客の増加につなげるため、令和8年度から導入される広島県宿泊税を活用し、本市観光資源の満足度や利便性の向上並びにナイトタイムエコノミーの創出等に取り組む。	② 令和8年度～ ③ 一 ④ 観光課
歴史的風致維持向上事業【P62】	2, 489万円（3, 842万円）
① 歴史的風致維持向上計画（第2期）に基づき、尾道固有の歴史的風致の維持及び向上を図り、まちや暮らしの環境とその魅力を高め、後世に継承する。 本年度：道路美装化事業、まちなみ形成事業補助等	② 平成24年度～令和13年度 ③ 一 ④ まちづくり推進課
日本遺産魅力発信推進事業【P63】	490万円（501万円）
① 全国最多の3つの日本遺産「箱庭的都市」「村上海賊」「北前船寄港地」を国内外に情報発信し、認知度の向上を図り、地域の活性化につなげる。 本年度：村上海賊認定10周年記念企画展、体験ツアー等	② 繼続 ③ 一 ④ 文化振興課

3 心豊かな人材を育むまち

(仮称) 御調文化会館整備事業【P64】	4億9, 735万円（2億1, 518万円）
① 地域交流拠点として様々な用途に対応した、支所と一体活用できる文化施設を令和9年9月供用開始に向け整備する。 令和7～9年度：建設工事	② 令和5年度～令和9年度 ③ 約10億2, 000万円 ④ 文化振興課
囲碁のまちづくり推進事業【P68】	603万円（803万円）
① 市技「囲碁」を文化として後世に継承していくため、本因坊秀策囲碁まつりや市民囲碁大会等の開催、囲碁教室や碁ランティアによる指導碁等の普及活動を実施する。	② 繼続 ③ 一 ④ 文化振興課
市史編さん事業【P69】	3, 171万円（1, 687万円）
① 市史の刊行に向けた調査・資料収集を行い、市民の歩みを明確にし、地域連帯感を醸成、未来展望を拓く。 本年度：資料調査、収集、執筆、版下作成等	② 平成27年度～令和10年度 ③ 約5億円 ④ 文化振興課
夢と志を抱きグローバル社会を生き抜く子どもの育成事業【P41】	(再掲) 1億2, 467万円（1億1, 850万円）
教育政策推進のための基盤の整備【P42】	(再掲) 2, 862万円（3, 863万円）
小中学校屋内運動場空調整備事業【P43】	(再掲) 850万円（新規）
尾道みなと小学校及び尾道みなと中学校整備事業【P44・45】	(再掲) 35億413万円（5億4, 760万円）
学校給食運営事業【P46】	(再掲) 10億349万円（7億5, 566万円）
スポーツ施設整備事業【P47】	(再掲) 4億6, 200万円（4, 000万円）

4 人と地域が支え合うまち

広報広聴活動事業【P71】	5, 378万円（7, 318万円）
① 広報紙・ホームページ・SNS等による市政情報発信を充実するとともに、市民からの意見・相談に対し、関係機関と連携した問題解決に努める。	② 継続 ③ — ④ 秘書広報課
協働のまちづくり事業【P72】	4, 328万円（4, 276万円）
① 協働のまちづくりを推進するため、チャレンジ講座等の各種講座を通じた人材育成や、地域組織・市民団体等の基盤強化や活動支援を行う。また、専門のアドバイザー派遣により、地域が主体的に話し合う場の創出に取り組むとともに、各地域の活動実態の調査を進めながら、今後の支援のあり方について検討を進める。	② 継続 ③ — ④ 政策企画課、生涯学習課
第3次尾道市男女共同参画基本計画策定事業【P73】	472万円
① 尾道市男女共同参画推進条例に基づき策定した第2次計画が令和8年度で終了するため、次期計画を策定する。 ※債務負担行為のため令和7年度事業費は無し	② 令和7年度～令和8年度 ③ 472万円 ④ 人権男女共同参画課

5 市民生活を守る安全のまち

地域防災対策事業【P75】	4, 088万円（4, 751万円）
① 南海トラフ巨大地震等の大規模災害発生時に重要となる避難所用資機材等を拡充するなど、災害時に必要となる備蓄物資を整備するとともに、自主防災組織の活動促進、防災意識の高揚を図り、地域防災力の向上を目指す。	② 継続 ③ — ④ 総務課
道路新設改良事業【P84】	2億1, 200万円（1億8, 450万円）
① 幹線道路や生活道路の整備を行うことで、道路網の安全性、信頼性を確保し、市民が安全に暮らせる道路環境の整備を図る。	② 継続 ③ — ④ 土木課、因島総合支所施設管理課
東尾道黒崎水路緑地整備事業【P87】	3, 800万円（380万円）
① 立地適正化計画で拠点に位置付ける予定の東尾道エリアにおける住環境の充実及び地域交流の促進を目的として、黒崎水路緑地の整備を行う。	② 令和6年度～令和8年度 ③ 4, 700万円 ④ まちづくり推進課
通信指令体制整備事業【P90】	968万円（2億4, 000万円）
① 共同運用を行う三原市消防本部を含めた広域的な消防体制の充実強化を図るため、令和9年度にかけて通信指令システムを全面更新する。 本年度：消防指令システム更新調達支援等業務	② 令和7年度～令和11年度 ③ 25億8, 100万円 ④ 消防局通信指令課
消防団施設整備事業【P91】	1億9, 603万円（2億333万円）
① 消防団器具庫の建替（※1）、消防団車両の更新（※2）を行い、地域防災力の充実強化を図る。なお、消防団安全装備品は令和7年度に配備完了。 (※1)新耐震基準を満たしていない器具庫は残り4棟 (※2)団員の安全且つ迅速な消防活動及び負担軽減を目的に、電動昇降装置及び車輪付きポンプカーを導入	② 継続 ③ — ④ 消防局警防課

6 安心な暮らしのあるまち

福祉まるごと相談窓口事業 ひきこもり支援ステーション事業【P94】	5, 270万円（4, 894万円）
① 子育て、介護、生活困窮等の複雑化・複合化した課題に、 地域、行政、関係機関等が協力し、分野を越えて包括的に 対応するとともに、孤独・孤立対策とも連動した“顔の見 えるつながり作り”に重点を置きながら取り組む。	② 継続 ③ — ④ 社会福祉課
交通費助成事業 （しまなみ海道通行料金負担軽減事業）【P96】	1, 713万円（1, 633万円）
① 障害者（児）や妊産婦等の通所・通院等にかかるしまなみ 海道通行料金等の経費を助成し、経済的負担を軽減する。 障害者（児）の上限月額を一部拡充する。	② 継続 ③ — ④ 社会福祉課、健康推進課 ほか
敬老優待乗車証等交付事業【P97】	2億136万円（2億52万円）
① 高齢者の外出を支援することで、閉じこもりの防止や介護 予防、認知症予防に努める。	② 継続 ③ — ④ 高齢者福祉課
自殺対策事業【P100】	1, 628万円（1, 585万円）
① 市民の誰もが自殺に追い込まれることのないまちを目指し、 個別支援や相談事業、人材育成、講演会による周知啓発等 を実施する。	② 継続 ③ — ④ 健康推進課
放課後児童クラブ運営事業【P32】	(再掲) 3億8, 191万円（3億6, 908万円）

7 計画推進を支える行政運営

生成AIサービス導入事業【P102】	199万円（新規）
① 文書作成やアイデア出し、プログラミング支援、要約・翻 訳などの業務支援を目的に、セキュリティが担保された生 成AIサービスを職員が活用できる環境を整備する。	② 令和8年度 ~ ③ — ④ 情報システム課
総合計画策定事業【P104】	1, 043万円（869万円）
① 将来にわたって、市民が希望と誇りを持って豊かに生活し 続けられる魅力あるまちの実現に向け、本市の最上位計画 である尾道市総合計画を策定する。人口減少や少子高齢化 が進展する中、社会情勢の変化に対応したまちづくりが求 められており、次期総合計画の策定にあたっては、市民ワ ークショップやアンケート調査などを通じ、多様な声を反 映させる中で、持続可能なまちづくりの方向性を示すもの とする。	② 令和7年度 ~ 令和8年度 ③ 1, 912万円 ④ 政策企画課

IV 物価高騰対策関連事業 <約11億7,215万円>

※うち令和7年度からの繰越事業費6億6,458万円

日常生活に密接なエネルギー・食料品等の価格が高騰しており、深刻な影響を受けている市民及び事業者の負担を軽減するため、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、市民生活や地域経済への必要な支援に取り組む。

公共交通事業者支援事業	4,050万円 (R7繰越)
① 利用者の減少や燃油費などの高騰等により、厳しい経営状況が続く公共交通事業者へ対し、燃油価格高騰支援や車両購入支援を行う。	② 令和8年度 ③ — ④ 政策企画課
公共交通利用促進事業	1,300万円 (R7繰越)
① 自家用車依存等により利用者数が減少傾向にある路線バスの利用促進を図り、地域公共交通の維持・確保に取り組む。	② 令和8年度 ③ — ④ 政策企画課
介護サービス・障害者福祉事業所等支援事業	9,690万円 (R7繰越)
① 長引く物価高騰等の影響を受けながら、継続してサービスを提供している福祉事業所等を支援することで、地域におけるサービスの提供体制の維持を図る。	② 令和5年度～令和8年度 ③ — ④ 高齢者福祉課、社会福祉課
私立保育施設等物価高騰対策支援事業	1,709万円 (R7繰越)
① 食材費の価格高騰の影響を受けている私立保育施設に対し、給食の質を維持できるよう、食材費高騰分を補助し、事業運営の負担軽減を図る。	② 令和4年度～令和8年度 ③ — ④ 子育て支援課
種苗放流・調査事業	500万円 (R7繰越)
① 資材費等経費高騰により厳しい経営状況にある漁業者を支援するため、高水温化等の海環境の変化にも適応できる魚種を選定し、稚魚を放流することで、漁獲高増加による所得の向上を図る。	② 令和8年度 ③ — ④ 農林水産課
尾道季節の地魚の店認定事業	500万円 (R7繰越)
① 物価高騰の中においても、地魚の消費拡大やブランド力の強化、魚価の回復を図るため、尾道季節の地魚の店連絡協議会が実施するイベント等の取組を支援する。	② 継続 ③ — ④ 農林水産課
漁業用燃油価格高騰対策事業	300万円 (R7繰越)
① 燃油価格の高騰により影響を受けている漁業者の経営改善を支援するため、漁船の操業に必要な燃油の高騰分の一部を補助する。	② 令和4年度～令和8年度 ③ — ④ 農林水産課
かき養殖再生産緊急支援事業	150万円 (R7繰越)
① 令和7年に広島県を中心発生したかき養殖業におけるかい死被害により、令和8年度漁期に向けた生産体制の再構築が必要になったことから、垂下連の再製作等に要する経費について支援を行う。	② 令和8年度 ③ — ④ 農林水産課
まちなかにぎわい創出支援事業	2,000万円 (R7繰越)
① 物価高騰の影響により厳しい経営環境の中で、持続可能なまちづくりの実現に向け地域経済の活性化を図るため、にぎわい創出や消費喚起・販売促進・集客向上に向けた取組に対し補助金を交付し、にぎわいづくりを支援する。	② 令和8年度 ③ — ④ 商工課
学校給食食材高騰対策事業	3,700万円 (R7繰越)
① 安全で安心できる美味しい給食を、食材費が高騰する中でも、基準を損なうことなく安定的に提供できるよう、物価高騰等に伴う食材費高騰分を支援し、保護者負担の軽減を図る。	② 令和4年度～令和8年度 ③ — ④ 教委庶務課

子ども医療費助成事業【P31】	(再掲) 3億3, 915万円 (3億2, 117万円)
保育料第2子以降無償化【P36】	(再掲) 1億6, 842万円 (1億7, 025万円)
農業経営支援事業	(再掲) 8, 000万円 (R7繰越)
中小企業等臨時特別支援事業	(再掲) 3億1, 859万円 (R7繰越)
子育て世帯等中古住宅取得支援事業	(再掲) 600万円 (R7繰越)
多世代同居等新築住宅取得支援事業	(再掲) 2, 100万円 (R7繰越)